

南九州西回り自動車道 阿久根川内道路決起大会 報告書

開催日 令和7年5月17日(土)
13:30~15:15(受付開始 13:00)

会場 阿久根市民交流センター
風テラスあくね
(阿久根市塩鶴町二丁目2番地)



目 次

大会の概要	1
オープニング合唱	3
阿久根市立阿久根小学校児童による合唱	
基調講演	4
国土交通省九州地方整備局道路部長 三保木 悦幸	
意見発表(沿線住民代表)	8
薩摩川内市 甕島漁業協同組合 日笠山 了盛	
阿久根市 鹿児島県立鶴翔高等学校 桂木 優	
開会宣言	10
(南九州西回り自動車道阿久根川内道路決起大会実行委員会副会長) (南九州西回り自動車道阿久根川内道路建設促進協会の副会長)	
薩摩川内市長 田中 良二	
開会あいさつ	11
(南九州西回り自動車道阿久根川内道路決起大会実行委員会会長) (南九州西回り自動車道阿久根川内道路建設促進協会の会長)	
阿久根市長 西平 良将	
来賓あいさつ	12
衆議院議員 野間 健	
鹿児島県副知事 藤本 徳昭	
来賓者一覧	14
祝電	15
大会決議	16
阿久根市議会議長 牟田 学	
大会決議(案)	17
頑張ろう三唱	18
薩摩川内市議会議長 下園 政喜	
集合写真	20
大会トートバッグ	21
大会リーフレット	22
アンケート結果	24
新聞記事	26
高規格道路概要図	27

大会の概要

南九州西回り自動車道阿久根川内道路決起大会

開催日	令和7年5月17日(土)
会場	阿久根市民交流センター「風テラスあくね」(阿久根市塩鶴町二丁目2番地)
主催	南九州西回り自動車道阿久根川内道路建設促進協力会
共催	阿久根市・薩摩川内市
協賛	鹿児島県高規格幹線道路建設促進協議会

南九州西回り自動車道は、九州縦貫自動車道や東九州自動車道などとともに広域的な高速道路ネットワークを形成し、九州の一体的浮揚に寄与するだけでなく、地域間の交流連携の強化、産業、観光の振興のほか、原子力災害を含む大規模災害時における住民の広域避難や物資の緊急輸送などに大きな役割を担う極めて重要な高規格道路です。

本県域においては、鹿児島IC～薩摩川内水引IC間及び阿久根IC～出水IC間の約61kmが供用されており、残る芦北出水道路は橋梁工事などが鋭意行われていますが、供用予定年次は示されていません。また、阿久根川内道路は平成27年度に約22kmが一括して事業化され、令和元年10月から工事着手されましたが、供用までには相当の事業費と時間を要するものと考えられます。

このような状況の中で、沿線の阿久根市、薩摩川内市等の住民が結集して、阿久根川内道路の早期完成にかける熱い思いを国等に強くアピールし、本自動車道の日も早い全線開通を図るために、本決起大会を開催しました。

南九州西回り自動車道の建設促進大会は、過去にも、薩摩川内市(平成20年)、阿久根市(平成25年)、出水市(令和元年)等で開催していますが、阿久根川内道路としての決起大会開催は、令和4年のSSプラザせんだい(薩摩川内市:約800名参加)、令和5年の風テラスあくね(阿久根市:約500名参加)、令和6年のSSプラザせんだい(薩摩川内市:約800名参加)に続き、4年連続4回目となります。

オープニングは、未来を担う沿線住民を代表して、阿久根市立阿久根小学校の児童による合唱を御披露いただきました。基調講演では、国土交通省九州地方整備局三保木悦幸道路部長より、阿久根川内道路の計画や整備状況について、写真等を交えて御説明をいただき、参加者は整備の進捗状況を御理解いただくことができました。また、薩摩川内市と阿久根市の住民代表による意見発表では、それぞれの立場から南九州西回り自動車道阿久根川内道路の全線開通に期待する思いや願い等をアピールいただきました。

大会は、田中良二薩摩川内市長(阿久根川内道路建設促進協力会副会長・決起大会実行委員会副会長)の開会宣言に始まり、西平良将阿久根市長(阿久根川内道路建設促進協力会会長・決起大会実行委員会会長)が開会あいさつを、野間健衆議院議員、藤本徳昭鹿児島県副知事から来賓あいさつをいただき、阿久根川内道路の早期整備の必要性・重要性を参加者全員で認識しました。

続いて、全区間での用地取得着手や工事着手。供用予定年次明示と早期完成。早期効果発現に必要な予算確保。防災・減災、国土強靱化の加速化・深化、5か年加速化対策後の通常予算とは別枠での予算確保。南九州西回り自動車道のミッシングリンク早期解消と、国道3号とのダブルネットワーク構築を推進するための予算重点配分。地方整備局の体制充実と強化を強く要望する大会決議を牟田学阿久根市議会議長が提案し、参加者全員の大会記念トートバッグ掲揚賛同と万雷の拍手で採択をいただきました。

結びに、下園政喜薩摩川内市議会議長の発声により、参加者全員による頑張ろう三唱を行い、国等に対し、阿久根川内道路の早期完成を強くアピールし、一日も早く全線開通するよう参加者全員が地域住民と共に頑張っていく決意を固め、盛会により大会を終えました。

大会の概要



大会会場外観(風テラスあくね)



大会会場内(ホール)



パネル展示(ロビー)



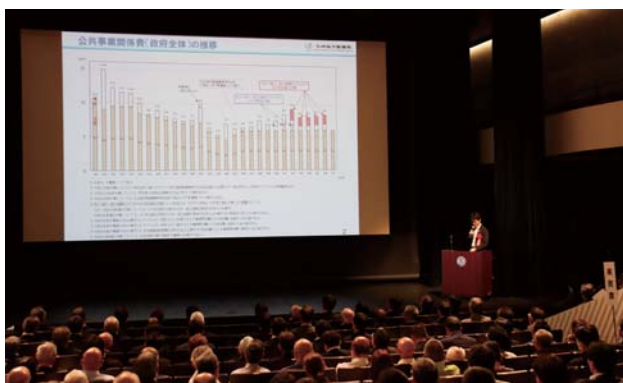
案内(ロビー)



舞台(壇上者)



会場の様子(参加者)



基調講演



アンケート回収(閉会后)

オープニング

阿久根市立阿久根小学校児童による合唱

決起大会のオープニングとして、阿久根市立阿久根小学校5年生の児童が、阿久根川内道路の早期完成に向けて、関係する全ての皆様へ素晴らしい合唱を披露しました。

披露曲の1曲目「すてきな一歩」は、「どんな人とも仲良くなれる、すてきな一歩を踏み出そう。」といった歌詞で、みんなが一体感を味わえる歌です。2曲目「One Road(わんろーど)～その先へ～」は、阿久根市施行70周年を記念して作られた歌で、阿久根市の未来への希望をもってスタートしようという思いが込められています。



九州地方整備局
道路部長

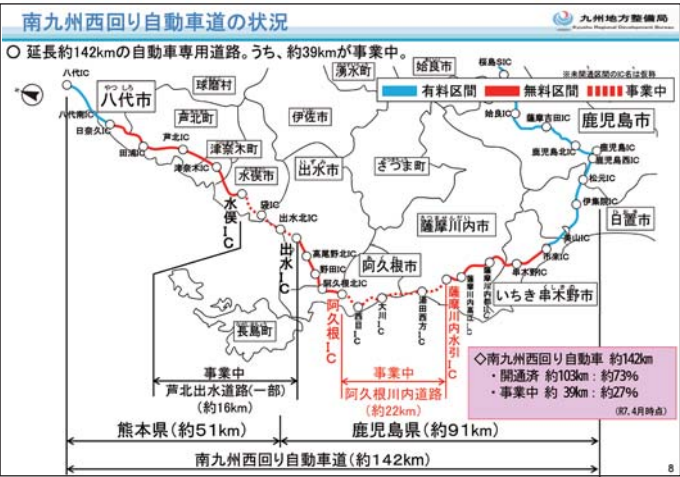
三保木 悦幸



皆様こんにちは。九州整備局で道路部長をしています三保木でございます。まずはですね、今日の令和7年度南九州道の阿久根川内道路の決起大会、これが国会議員の先生方、鹿児島県、鹿児島県議会からも多数御来賓御出席のもとに盛大に開催をされますことを心からお慶びを申し上げたいと思います。

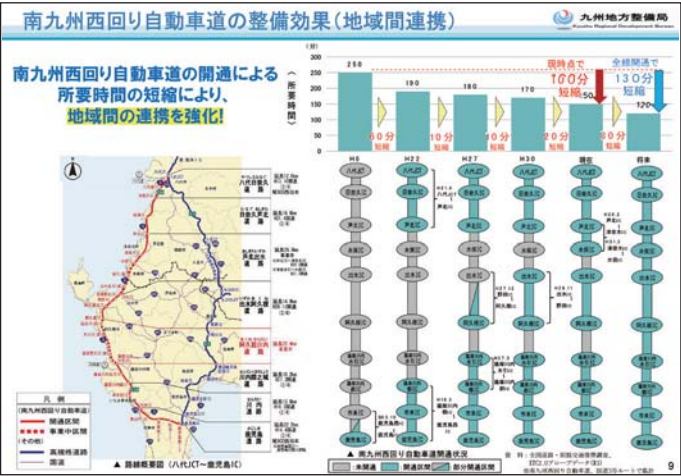
改めて主催をいただいております、協議会会長の、西平阿久根市長様。それから副会長の田中薩摩川内市長様はじめ、実行委員会の皆様方。また、本日お越しの全ての皆様方には、日頃から道路行政、特にこの南九道の整備促進に格別の御理解御協力を賜っておりますことにつきまして、この場をお借りして熱く御礼を申し上げる次第でございます。

また本日は、このように事業について説明をする貴重な機会をいただいたことにも、重ねて感謝を申し上げます。それでは、早速南九州西回り自動車道について、御紹介を申し上げたいと思います。



まずは全体の状況でございます。この南九州道は、熊本県の八代市から、鹿児島県の鹿児島市に至る、全長142kmの高規格道路でございます。これまでに約103km、全体の73%が開通済みということになっています。現在未開通区間はこの赤の破線で示しておりますとおり2区間、1つが芦北出水道路の水俣か

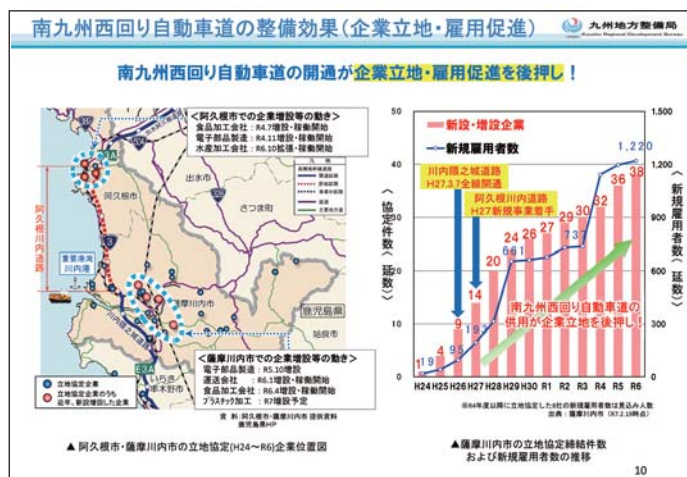
ら出水間の16kmと、もうひとつが阿久根川内道路の22kmでございます。この2箇所、事業を進めているところでございます。



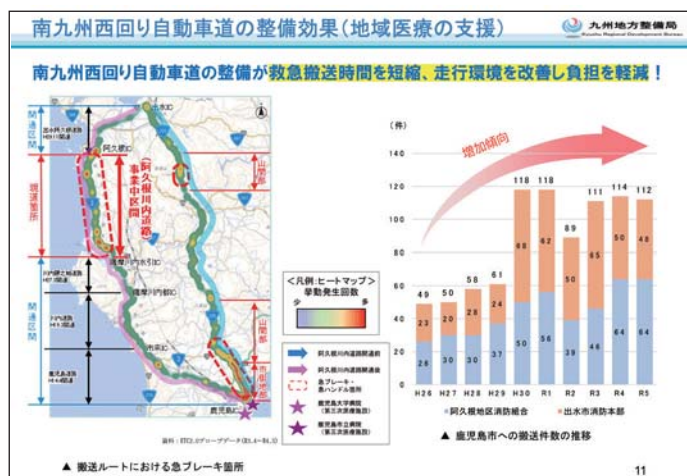
この南九道の整備効果についていくつか御紹介をさせていただきます。まず時間短縮でございますけれども、右上のグラフのとおり、供用前と比較をしまして、八代ジャンクションから、鹿児島インターチェンジまでの所要時間、これまで順次開通をした結果、250分から150分ということで100分の短縮が実現をしています。これが、全線開通をいたしますとさらに30分の時間短縮、これが実現をしまして当初の半減以下となる120分での移動が可能となる見込みということであります。

この時間短縮に伴って、すでに沿線地域多様な効果が発現をしてきてございます。今後の全線開通によってこれにますます拍車がかかるものと期待をしているところでございます。

その1つがこの企業立地雇用促進の効果でありまして、左の図のとおり、あの沿線地域では赤丸とか青丸のように、企業立地が進んできております。右側のグラフ、これは薩摩川内市の新規企業立地件数、これピンクの棒で、それから新規雇用者数を示したものでございますけれども、道路開通に伴っていずれも大幅な伸びを示しているということでございます。



このように地域の雇用の場の創出であったり、それから地域活性化につながるということが期待できますし、あとは重要港湾の川内港への物流支援というものも期待をされているということでもあります。



次に救急医療の面でございます。出水市から鹿児島市への救急搬送は、南九道の開通前は、左の図の、水色で示す国道328号、これは急カーブも多い山越ルルートになるわけでありましたが、これを利用していただけたものが、南九道の開通が進むにつれましてピンクのルートに転換をしてくれているということであります。この図中にヒートマップということで、急ブレーキの発生回数を、緑ほど少なく黄色、赤になるにつれて発生回数が多いということで示しておりますけれども、ピンクのルートはですね、開通済みの南九道これを利用してありますので、全体的には走行性が高いわけでありまして、未供用区間の現道の国道3号を通らざる得ないところは、急カーブの発生回数が多くて、走行性が低いという状況になっているわけがあります。

出水阿久根方面から、鹿児島市内への搬送件数、増加傾向にあるということで、早期整備によって、救急医療支援あるいは搬送患者の負担軽減につながるものと期待をしてくれているということでもあります。こ

れ以降、阿久根川内道路の状況について、紹介をいたします。



左側が阿久根側、右側が薩摩川内側ということであります。この区間には、途中で3つのインターチェンジ、左から西目、大川、湯田西方が計画をされておりまして、現在この事業については、それぞれ両側から、事業展開を図ってきているところでございます。各区間の状況については、左からまず阿久根から西目間について、用地買収、用地進捗率、これおかげさまで、昨年度末で97%までまいりました。今年度は残る用地買収、それから、切土盛土等の改良工事、さらには橋梁の下部工事、こういったところを進めていく予定にしております。

次にその右、西目から大川間でございまして、先ほどの区間の進捗を踏まえながら、各種準備を進めていく予定にしております。それから続いて大川から湯田西方間でございまして、

今年2月、おかげさまで用地買収に着手をさせていただきました。今年度は早期の用地確保に向けて、阿久根市、それから薩摩川内市の土地開発公社様に御協力をいただいて、用地買収をしっかりと進めていく予定にしております。

最後、湯田西方から薩摩川内水引間でございまして。こちら昨年度末時点の用地進捗率94%ということになっています。今年度は引き続き、この残る用地買収と後は改良工事、橋梁下部工事、こういったところを進めていくということにしております。これ以降、工事進捗状況の写真をいくつか御覧いただこうと思います。

まず阿久根西目間の状況でありまして、ここは阿久根インターチェンジからすぐ南側、高松川付近を北側から見た状況ということでございます。

高松川橋の下部工A1・A2ですが、この工事はすで



に完成をして昨年度このA2の奥側の本線の盛土、これを施工してございます。今年度は引き続きこの盛土工事と、その先の樹木がある区間について、切土工事であったり、その先にある跨道橋の下部工事、こういったところを進めていく予定にしております。



こちらはその先の山下地区を北側から見たものでございます。すでに山下川橋の下部工、それから周辺のボックスカルバートこういったところの工事が完了しております。昨年度は盛土工事を施工しているところでございます。今年度も引き続き、この区間盛土工事を行っていく予定にしております。



それから、これは阿久根西目間の最後になります

けれども、西目インターチェンジ付近を、東から西側の方に見たものでございます。写真下側が本線でありまして、上側が国道3号に向かうランプ部になります。昨年度切土盛土工事を行っておりまして、インターチェンジの形状がおぼろげに見えてきたところであります。今年度も引き続き、まだまだこの本線の切土盛土工事残っておりますので、それと国道3号の接続部の切土工事を行う予定にしております。



続いて反対側になります。湯田西方から薩摩川内水引インターチェンジの状況でありまして、こちらは終点側の薩摩川内水引インターチェンジ付近を北側の方に見たものになります。これまでランプ部の函渠工、これが完成をしまして、昨年度水引地区の切土工事を行ったところでございます。



続いてその先の北側になりますけれども、水引地区の草道川橋付近の状況でございます。奥に見えるのが草道トンネルということで、ここはもう令和5年8月末に施工完了してございまして現在、このトンネルを工事用道路として活用させていただいて、その先の区間の工事を進めているということでございます。それから手前の橋梁につきましては今7基ある下部工のうちの4基の工事が完了しておりまして、今年度は残る2基、残るうちの2基の工事を進めていく予

定にさせていただきます。



その先ここは湯田西方インターチェンジ付近の状況ということになります。昨年度までに地盤改良、それから写真下側のボックスカルバート、この工事を実施しております。今年度も引き続きこの地盤改良を、行っていく予定にしているところでございます。

他にも、こうしたいろんな工事の状況をですね、鹿児島国道事務所のホームページの阿久根川内道路というバナーをクリックいただくと、いくつか航空写真等を紹介をさせていただいております。是非、進捗の度合、皆様にも御確認をいただいて引き続き、応援をいただければ幸いです。

今日準備をした資料の説明は以上になります。九州地方整備局としても、引き続きこの南九道、阿久根川内道路の早期供用を目指しまして、懸命に取り組んでまいりますので、皆様方の変わらぬ御支援御協力のほど改めて最後をお願いを申し上げまして、私からの概要説明とさせていただきます。

御清聴、誠にありがとうございました。



意見発表

甌島漁業協同組合

日笠山 了盛

皆さんこんにちは。私は甌島漁業協同組合の日笠山と申します。

本日は、南九州西回り自動車道阿久根川内道路決起大会が、沿線住民御協力のもと、このような大勢の集会により開催されますことを、心よりお慶び申し上げます。

また、南九州西回り自動車道阿久根川内道路建設促進協力会をはじめとする関係者の皆様におかれましては、4年連続となる決起大会を催していただき誠にありがとうございます。

恐縮ではございますが、薩摩川内市民を代表しまして、阿久根川内道路の早期完成にかける意見を述べさせていただきます。

はじめに、私が在籍している甌島漁業協同組合について簡単に説明させていただきます。甌島漁業協同組合は、漁業者による協同組織として、組合員のために漁獲物の販売、購買等の事業を実施するとともに、漁業者の所得向上に向けた取組を推進するなど、漁業経営の安定・発展や地域の活性化に様々な形で貢献しています。私が意見発表の大役を任せていただけるのも、甌島漁業協同組合があつてのことだと思います。

本日は、甌島の漁師としての阿久根川内道路の完成が、私たちの生活や仕事にどのような影響を与えるのかについてお話ししたいと思います。

まず第一に、阿久根川内道路の早期完成は物流の効率化に大きく寄与します。私たち漁師にとって、漁獲物の鮮度は非常に重要です。阿久根川内道路が整備されることで、漁港から市場までの輸送時間が短縮され、鮮度を保ったまま消費者に届けられます。これにより、私たちの漁獲物の品質が向上し、消費者からの信頼も高まります。

次に、市場アクセスの向上についてです。阿久根川内道路が整備されることで、私たちはより広範な市場にアクセスできるようになります。これにより、販売機会が増え、収益の向上が期待できます。特に、都市部の市場に迅速に漁獲物を届けることができるようになるため、新



鮮な魚介類を求める消費者に対して、より良いサービスを提供することが可能になります。

さらに、阿久根川内道路の整備は観光業の振興にもつながります。私が住む甌島には、タカエビやきびなごなどの新鮮な海産物はもとより、長目の浜や甌大橋、今年4月に開業した甌ミュージアムなど観光資源に恵まれています。阿久根川内道路が整備されることで、甌島への観光客が増加し、地域の観光業が活性化します。

このようなことから阿久根川内道路は、一日も早く開通して欲しいと会場のすべての皆様が思っていることと思います。そのためにも、国に対しては、引き続き、早期完成に必要な予算をしっかりと確保していただく必要がありますし、我々地域住民としては、国がしっかりと事業を進められるように、十分な予算の確保ができるように、大きな声をあげ、こぶしをあげ、手を取りあい、協力する必要があります。皆さんで阿久根川内道路の早期完成に向けて、ともに頑張りましょう。

終わりにになりますが、本日の決起大会に御参集の皆様の御多幸と、南九州西回り自動車道特に、阿久根川内道路の一日も早い完成を祈念しまして私の意見発表とさせていただきます。



意見発表

鹿児島県立鶴翔高等学校
生徒会長

桂木 優



みなさん、こんにちは。私は、鹿児島県立鶴翔高等学校生徒会長を務めています、2年生の桂木優です。本日は、高校生の意見を発表させていただける機会を与えていただきありがとうございました。阿久根市の高校生を代表して西回り自動車道阿久根川内道路の建設促進について意見を述べさせていただきたいと思います。

昨年度、鶴翔高校の1年生は「産業社会と人間」という授業の中で、グループに分かれて、1年を通して阿久根市の活性化について探究をしました。その成果を今年の3月19日に本校の体育館で、阿久根市副市長様をはじめ、数名の来賓の方々の前で発表をいたしました。そのため、今回の意見発表を考える際に、西回り自動車道阿久根川内道路の完成と阿久根の活性化についてお話ししようと考えました。

まず、地方の抱える問題は、どこも同じようなものです。交通の便が悪いことで、地元企業が少ないため雇用が生まれず、若い人たちが都市部へ流れてしまいます。また、医療の地域格差もあるので、何かあったときはどうすればよいのかという心配が絶えないので都市部へと引っ越す人もいるかもしれません。豊かな自然、すばらしい海産物、農産物があっても、やはり、交通の便が悪いことで、外から人を呼び込むことが難しく、なかなかPRすることができない状況にあると思います。

しかし、その問題を一気に解決してくれると期待されているのが、南九州西回り自動車道阿久根川内道路の完成です。

まず、経済的な影響を考えてみました。南九州西回り自動車道阿久根川内道路が完成すると都市部へのアクセスが良くなります。物流の流れが良くなれば、阿久根の特産物をより多くの人たちに知ってもらえる機会が増えると思います。阿久根は海産物、農産物等、多くの魅力あるものがあるので、人気になること間違いなしだと思います。さらに、交通の便が良くなれば観光客も来やすくなり、景気が良くなることが期待されます。次に、人口増加について考えてみました。都市部と時間的に近く

なれば、ベッドタウンとしての阿久根市もあるのではないかと思います。自然豊かな場所なので住むのには良い所です。空き家をうまく再利用して、住んでくれる人を募集すれば、人口の減少と空き家問題の二つのことを同時に解決できて一石二鳥です。また、企業の誘致も経済的効果だけでなく、雇用が増えることで、人口も増えるのではないかと考えます。

次に、住みやすい町について考えてみました。まず、医療問題があります。大きな病に襲われたときに、南九州西回り自動車道を使って、大きな設備の整った病院へ行くことができるということは、住んでいる人に安心感を与えたいと思います。また、近年は、雨などによる自然災害のリスクも高く、防災対策の強化が求められています。冠水、土砂崩れ等で、国道3号が利用できないときに利用することのできる道路があることは大変心強いことです。これらのことは、地元の方だけでなく、観光に来る方々にも安心感を与えたいと思います。

最後に、沿線地域について考えてみました。道路が完成すれば、沿線地域間の交流が促進され、観光や文化交流などにも繋がります。合同でイベントを開いたり、観光客を呼び込んだり、地元をPRしたりと大きな規模で地域おこしができると思います。

阿久根の活性化についていくつか考えたのですが、地元が良くなることを考えることは非常に楽しいことでした。実際にそのようにできるのかといわれると具体的なことは言えません。様々な専門の方の話を聞きながら、アイデアを出し、それを実現することで、少しでも地元へ貢献できることができればと考えています。本校は、豚味噌などの「3年A組の」シリーズを販売しています。それを活用して貢献ができればとも思います。阿久根の活性化のために、早期の南九州西回り自動車道阿久根川内道路の完成を願っています。御清聴ありがとうございました。

開会宣言

南九州西回り自動車道阿久根川内道路決起大会実行委員会副会長
南九州西回り自動車道阿久根川内道路建設促進協力会副会長
薩摩川内市長

田中 良二



皆様こんにちは。只今、御紹介を賜りました、南九州西回り自動車道阿久根川内道路建設促進協力会副会長の薩摩川内市長の田中でございます。決起大会の開会に当たり、一言御挨拶申し上げさせていただきます。

本日は、南九州西回り自動車道阿久根川内道路決起大会開催の御案内を申し上げましたところ、このように沢山の方々に御参加を賜り、誠にありがとうございます。本決起大会は、令和4年の初開催から数えて、4年連続での開催となりました。大変お忙しい中、御参加をいただいております皆様と、阿久根川内道路の早期完成を願うすべての皆様に対して、この場をお借りして、心から御礼を申し上げます。

また、本日御臨席いただいております地元選出の国会議員の先生方をはじめ、国土交通省九州地方整備局様ほか、御来賓の皆様や沿線の関係者の皆様には、日頃から南九州西回り自動車道阿久根川内道路の建設促進に格別の御配慮を賜り、厚くお礼を申し上げます。併せまして、阿久根市と薩摩川内市の沿線住民をはじめ、関係団体の皆様にも、この場をお借りして感謝を申し上げます。

オープニングでは、「阿久根小学校児童」の皆様より阿久根川内道路の開通を心待ちにしている気持ちがこもる大変素晴らしい合唱を届けていただきました。また、日笠山様と桂木様からは、阿久根川内道路の大切さと重要性を再認識できる大変素晴らしい意見発表をいただきました。

基調講演として、九州地方整備局道路部長三保木悦幸様には、南九州西回り自動車道の整備進捗状況等についての講演をいただきました。重ねてお礼を申し上げます。本日御参加の皆様方にも本自動車道の現状と、今後の整備の展望が御理解いただけたものと思います。

さて、平成27年に阿久根川内道路の全線が一括して事業化されてからは、九州地方整備局様をはじめ、関係の皆様の御尽力により整備は着実に進められております。薩摩川内市区間で言いますと、薩摩川内水引イン

ターチェンジから(仮称)湯田西方インターチェンジ間においては、用地取得と、草道川橋をはじめ橋梁工事などが鋭意進められており、残る(仮称)湯田トンネルや他の構造物についても工事着手に向けた準備が着々と進んでいると伺っております。また、(仮称)湯田西方インターチェンジ以北についても、道路の設計が固まったことにより、令和6年度から用地の測量や調査が始まっており、今後は、用地取得に向け事業が着実に進んでいくものと期待しております。

早期完成には、地元の熱意が必要不可欠であります。熱意が予算の確保に繋がり、事業推進へと繋がっていくと思っております。一日も早く阿久根川内道路が開通されますよう、これまで以上に国と県と地元が一体となる必要がございますので、本日は熱意ある大会となるよう、御協力をお願い申し上げます。

それでは、南九州西回り自動車道「阿久根川内道路」決起大会の開会を宣言いたします。どうぞよろしくお願いいたします。



開会あいさつ

南九州西回り自動車阿久根川内道路決起大会実行委員会会長
南九州西回り自動車阿久根川内道路建設促進協力会会長
阿久根市長

西平 良将

本日は、南九州西回り自動車道「阿久根川内道路」決起大会開催の御案内を致しましたところ、皆様には大変お忙しい中、多数の御参加を賜り、心から御礼申し上げます。

また、本日、御臨席賜りました地元選出国會議員をはじめ、国土交通省三保木悦幸九州地方整備局道路部長、ならびに御来賓の皆様や沿線の関係者の皆様におかれましては、日頃より南九州西回り自動車道「阿久根川内道路」の建設促進に格別の御配慮を賜り、重ねて感謝申し上げます。

南九州西回り自動車道「阿久根川内道路」は、本路線全体のミッシングリンクの解消に加え、北薩地域における産業や観光振興、農林水産業の活性化、救急医療など様々な分野で更なるストック効果が期待され、長期にわたり地域経済の成長に寄与する道路であります。

併せて、本市としましては、南九州西回り自動車道の（仮称）大川インターチェンジ付近に、名勝「牛之浜景勝地」を眺望できる新たな道の駅を、阿久根川内道路と一体型で整備することを目指し、薩摩川内市、長島町も含めた2市1町の商工会議所、商工会、議会及び行政で設立した協議会を中心に、これまで国道事務所と協議を進めてきているところであり、今後、道の駅整備予定地の用地調査等を計画しております。

南九州西回り自動車道の整備状況としましては、平成27年3月に「鹿児島インターチェンジから薩摩川内水引インターチェンジ」間が、平成29年11月には「出水インターチェンジから阿久根インターチェンジ」間がそれぞれ全線を供用開始しました。

そして悲願でありました阿久根川内道路約22キロメートルにつきましても、平成27年4月に事業化され、現在、芦北出水道路と併せ、全区間において事業が着実に進められております。令和7年度は当初予算が26億円、令和6年度補正を含めると40億円が計上されており、阿久根市側の「阿久根インターチェンジから（仮称）西目インターチェンジ」間において、波留地区の地

盤改良工事や函渠工が、一方、薩摩川内市側の「（仮称）湯田西方インターチェンジから薩摩川内水引インターチェンジ」間においては、浜田地区の地盤改良工事や草道川橋の橋梁下部工の工事など、各所で工事が進行中です。また、「（仮称）大川インターチェンジから（仮称）湯田西方インターチェンジ」間については、用地買収が着実に進められていると伺っております。

しかしながら、全線開通には概ね1,000億円の予算が必要とされており、今後の予算確保が喫緊の課題です。沿線地域における経済・観光振興、大規模災害発生時の広域避難や救急医療体制の強化、安全・安心な地域づくりのためにも、安定した道路整備予算の確保と、本路線の早期全線供用が極めて重要であると考えております。

私ども南九州西回り自動車道阿久根川内道路建設促進協力会といたしましても、県と連携を図り、地域の皆様とともに、一日も早く当該道路が完成するよう、国に対し、引き続き強く要請してまいります。どうか皆様におかれましては、より一層の御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、本日お集まりいただいた皆様の熱い思いが、阿久根川内道路の早期完成に向けた大きな推進力となりますとともに、皆様の今後益々の御活躍と御健勝を祈念申し上げ、開会にあたりましての挨拶といたします。



来賓あいさつ

立憲民主党 国会対策副委員長
衆議院議員

野間 健

皆さんこんにちは。御紹介いただきました地元の衆議院議員の野間健です。本日は阿久根川内道路決起大会が会場いっぱいの多くの皆様御参集のもと、盛大に開催されますこと私も沿線住民の1人として、この皆さんの熱い思い熱気を共にすることが出来ますこと心から感謝を申し上げます。本当にありがとうございます。

また、開催にあたりましては、実行委員長の西平良将阿久根市長様、そして副会長の田中良二薩摩川内市長様はじめ、地域の皆様関係者の皆様の御尽力に敬意の誠を捧げます。

また、先ほどお2人の意見発表がありました、まさに地元でないと分からない、本当に心温まる地域を愛する気持ち、胸が熱くなる思いです。本当にありがとうございました。

さて、皆さんも記憶にあるかと思いますが、1980年頃というのはこの九州がシリコンアイランドと言われて、世界中の半導体の10%が九州で作られていた、そういう時代がありました。NECなど中心にですね。残念ながら今それはその後様々な海外との競争などがあって、なくなってしまったわけですが、今はカーアイランド九州です。

ところが、御承知のとおり、熊本県に台湾のTSMCが進出をして、今再び九州がこの日本の中でも最大のシリコンアイランドに変貌しつつあることは御承知のとおりです。今、国がですね直接こういう企業に数兆円単位で投資してるっていうのは日本で2箇所だけです。この熊本のTSMCそして北海道のラピダス北海道5兆円です。こちら側は1兆2000億ですね、TSMC。そして、TSMC自体も投資しますので全部で3兆5000億ぐらいになる。この巨大な事業ビジネスチャンスがお隣熊本県に現れてるわけですね。この繁栄を、私たち隣鹿児島県がこれを取入れずにしてどうするんだ。何十年に1回の巨大なチャンスが巡ってきてると思います。

今ですね、実は実際は、私たちの鹿児島県から人材が流出したりいろんなマイナス面も出てますけれども、こ



れをやはり一体となって九州全体の繁栄につなげていく、そのためにはこの西回り自動車道が完成すること、これが何よりも必要だということは皆さんも御承知のとおりだと思います。まだまだ厳しい予算の獲得等がありますけれども、先ほどお話しありました、これから5年間で国土強靱化予算20兆円取ろうということになってます。もちろんこれ全部道路に回るわけではありません。強靱化全てでありますけれども、これを必ず私たちのこの地域に呼び寄せて、なんとしても1日も早い完成に向け、皆さんと共に私も御指導いただきながら頑張ってまいりますことをお誓い申し上げ、本日の御挨拶とさせていただきます。共に頑張りましょう。

ありがとうございました。



来賓あいさつ

鹿児島県副知事

藤本 徳昭



皆さんこんにちは。鹿児島県副知事の藤本でございます。鹿児島地方は昨日随分早い梅雨入りいたしました。雨模様になっておりますけれどもそうした雨をもろともせず、今日この会場にたくさんの方々がお集まりでございます。

阿久根川内道路に対する地元の皆様方の並々ならぬ熱意を改めて感じているところでございます。

さて、本日は塩田鹿児島県知事の出席は叶いませんでしたが、皆様方にエールのメッセージを私に託しましたので代読をさせていただきます。

本日、南九州西回り自動車道阿久根川内道路決起大会が関係の皆様多数御列席のもと、盛大に開催されますことを心からお慶び申し上げます。また、地元の国会議員の皆様をはじめ国土交通省、県議会議員、南九州西回り自動車道の沿線の市長、町長の皆様には日頃から本自動車道の建設促進に多大な御支援御理解を賜っておりますことに対し、深く感謝を申し上げます。

本自動車道は、九州縦貫自動車道や東九州自動車道と共に広域的な高速交通ネットワークを形成し、九州の一体的な需要発展に大きく寄与する重要な道路であります。これまでに開通した区間の沿線地域におきましては、企業立地の促進や救急医療活動の向上など様々な効果が現れております。

また、大規模災害時の広域避難や緊急輸送さらには物流や観光等の産業面においても高影響がもたらされており、本県にとりまして社会的経済的にもまた地方創生、地域活性化を図る上でも必要不可欠な道路となっております。

また、県の重要港湾である川内港におきましては、コンテナ船の大型化や貨物の増加に対応した国際物流ターミナルを整備中であり、今後、同港のさらなる物流の拡大や効率化等の効果を着実に産業振興につなげていくためにも、阿久根川内道路が果たす役割は極めて重要であると考えております。

このような中、本道路は現在阿久根インター側と薩摩川内水引インター側の双方から橋梁工事や改良工事などが鋭意進められており、また昨年度大川から湯田西方間において、用地買収に着手されるなど着実に整備が進展をしております。

しかしながら、南九州西回り自動車道におきましては、本道路の他、芦北出水道路においてもミッシングリンクが残されており、本道路の全線供用にはまだ多くの予算が必要とされております。今後、沿線地域におきまして、産業振興地域経済の活性化を図るとともに、災害時における迅速かつ円滑な応急復旧活動等の維持拡大を図るためには、長期的かつ安定的な道路関係予算の確保と、当該予算の本道路への重要重点的な配分により、ミッシングリンクを早期に解消することが重要と考えております。

県としましては今後とも沿線市町地域の皆様と一体となって、阿久根川内道路及び南九州西回り自動車道の1日にも早い全線開通を目指し国に対して強く要請してまいりたいと考えております。引き続き皆様の御理解御協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

結びに、本日この決起大会に結集された皆様の熱意が本道路の早期完成の推進力となることとして、沿線地域の御発展と本日御列席の皆様の御健勝御活躍を心から祈念いたしましてお祝いの言葉といたします。

令和7年5月17日、鹿児島県知事塩田康一、代読でございます。

本日は誠にありがとうございます。

来賓者一覧

国会議員	森山 裕	衆議院議員(欠)
	宮路 拓馬	衆議院議員(欠)
	野間 健	衆議院議員
	尾辻 秀久	参議院議員(欠)
	野村 哲郎	参議院議員(欠)
鹿児島県議会議員	日高 滋	議長(代理:池畑知行 鹿児島県議会総合政策建設委員長)
	外薮 勝蔵	薩摩川内市区
	鶴薮 真佐彦	薩摩川内市区
	内田 一樹	薩摩川内市区(欠)
	中村 素子	阿久根市・出水郡区
	伊藤 浩樹	鹿児島県議会南九州西回り自動車道建設促進議員連盟会長
	柳 誠子	議員(欠)
市議会議員	濱田 洋一	阿久根市議会副議長
	高崎 良二	阿久根市議会産業厚生委員長
	森満 晃	薩摩川内市議会副議長
	宮里 兼実	薩摩川内市議会産業建設委員長
	屋久 弘文	薩摩川内市議会
沿線首長	椎木 伸一	出水市長(代理:富田忍副市長)
	中屋 謙治	いちさ串木野市長
	上野 俊市	さつま町長
	川添 健	長島町長
	永山 由高	日置市長(代理:井多原章一副市長)
	松崎 裕介	阿久根市副市長
	上野 淳	阿久根市副市長
	掛田 信男	薩摩川内市副市長
国土交通省	森田 康夫	九州地方整備局長(欠)
	三保木 悦幸	九州地方整備局道路部長
	瀬戸 祐介	鹿児島国道事務所長
鹿児島県	塩田 康一	知事(代理:藤本徳昭副知事)
	木佐貫 浄治	土木部長
	上室 健	道路建設課長(欠)
	松本 賢司	高速道対策室長
	本田 敬	北薩地域振興局長
沿線地域代表	川原 修一	阿久根市区長連絡協議会長(欠)
	岩崎 健二	阿久根市区長連絡協議会潟区長(欠)
	西田 啓二	阿久根市区長連絡協議会高之口区区长(欠)
	大田 幸矢	阿久根市区長連絡協議会尻無区長
	野村 利行	阿久根市区長連絡協議会の場区区长(欠)
	赤崎 弘熙	薩摩川内市地区コミュニティ協議会連絡会全体会長(欠)
	中村 隆一	水引地区コミュニティ協議会長
	竹田 満芳	湯田地区コミュニティ協議会長
	肱岡 俊作	西方地区コミュニティ協議会長
経済界等団体	橋口 知章	川内商工会議所会頭
	岩下 王武	薩摩川内市商工会長(欠)
	栢 壽一	阿久根商工会議所会頭
	井龍 大	薩摩川内市観光物産協会代表取締役
	田中 博	薩摩川内市企業連携協議会代表理事
意見発表者	桂木 優	鹿児島県立鶴翔高等学校生徒会長
	日笠山 了盛	甑島漁業協同組合員
(主催者)	西平 良将	阿久根市長、南九州西回り自動車道阿久根川内道路建設促進協会の会長、南九州西回り自動車道阿久根川内道路決起大会実行委員会会長
	田中 良二	薩摩川内市長、南九州西回り自動車道阿久根川内道路建設促進協会の副会長、南九州西回り自動車道阿久根川内道路決起大会実行委員会副会長
	牟田 学	阿久根市議会議長※
	下園 政喜	薩摩川内市議会議長※
	瀬戸口 淳一	鹿児島県北薩地域振興局建設部長※

※南九州西回り自動車道阿久根川内道路建設促進協会の会長 南九州西回り自動車道阿久根川内道路決起大会実行委員会

南九州西回り自動車道「阿久根川内道路」決起大会の開催を心からお慶び申し上げ、多年にわたるご関係各位のご尽力に深く敬意を表します。

南九州西回り自動車道等の高速交通体系の整備は、地域間を結ぶ広域的な高速交通ネットワークを形成するものであり、阿久根川内道路の全線開通は、北陸地域の産業振興と物流を支えるネットワークの構築により、川内港の港湾機能を活用した物流の効率化や地域の生活基盤の強化・改善、さらなる地域産業の振興発展及び緊急体制の向上等、多岐にわたる経済効果が図られるものと期待されています。

本日の決起大会で、皆様の取り組みが地域の強い熱意として伝わり、一日も早く建設促進が図られ、未整備区間開通と早期事業化が大きく前進することを願ってやみません。

ご出席の皆様のご健勝とご隆盛をお祈りいたします。

令和七年五月十七日

自由民主党幹事長
衆議院議員 森山 恒



関係各位多数ご参集のもと、南九州西回り自動車道阿久根川内道路決起大会が盛大に開催されますことを心からお慶び申し上げます。

南九州西回り自動車道は、熊本県と鹿児島県の沿岸地域を結ぶ高速交通ネットワークであり、その完成は南九州地域全体の浮揚発展に直結します。とりわけ、阿久根・川内道路の整備は地域住民の皆様の長年の悲願であり、北陸地域の振興のため、もはや一刻の猶予も許されません。

私も、早期完成のための予算確保に向け、皆様とともに精一杯力を尽くしてまいります。

結びに、本日の決起大会のご盛会と皆様のご健勝、ご多幸をお祈り申し上げます。

外務副大臣
衆議院議員 宮路 拓馬




南九州西回り自動車道阿久根川内道路決起大会が、関係者の皆様ご参集のもと開催されますことをお慶び申し上げます。

地域振興の基軸となる南九州西回り自動車道阿久根川内道路の整備促進に、ご尽力された関係者の皆様から敬意を表します。

私も、命と暮らしを守り、地域社会を支える道路政策の充実のため、微力と尽くして参りますので、今後ともご指導・ご鞭撻賜りますようお願いいたします。

結びに、大会のご盛会とご参集の皆様のご健勝を祈念申し上げます。

令和七年五月十七日
衆議院議員 野村 哲郎

南九州西回り自動車道阿久根川内道路決起大会の開催にあたり、西平阿久根市長はじめ関係者各位のご尽力に深く敬意を表します。

皆様方におかれましては、日頃から南九州西回り自動車道阿久根川内道路の建設促進にご尽力いただいておりますことに対しまして、心から敬意を表します。

ご案内をいただいておりますので、本来ならばお目にかかって挨拶申し上げるべきところですが、どうしても都合がつかず出席することが叶いませんでした。心よりお詫言申し上げます。

本日の決起大会と契機として、全線開通に向けてさらに邁進されますようご期待申し上げます。

私も皆様方とともにこれからも尽力して参る所存でございますので、今後ともご指導頂きますようお願いいたします。

結びに、本日ご参集の皆様方のますますのご活躍とご健勝と心からお祈り申し上げます。

元参議院議長
参議院議員 尾辻 秀久

本日、沿線住民の悲願であります、「南九州西回り自動車道阿久根川内道路決起大会」が関係者の皆様ご参集のもと、盛大に挙行されますことを、住民の一人として共に慶び合いたいと存じます。

全線開通までまだまだ厳しい道のりが予想されますが、国土交通省、鹿児島県、薩摩川内市、阿久根市の皆様の熱意と情熱の実現に向け、私、野間たけしも一日も早く完成に向け、全力で頑張ってまいりますことをお誓い申し上げます。

むすびにご出席の皆様のご健勝と、ご活躍を衷心よりお祈り申し上げます。

令和七年五月十七日

衆議院議員 鹿兒島三区 野間 健




大会決議

阿久根市議会議員

牟田 学

御指名に預かりました阿久根市議会議員の牟田でございます。

ただ今、司会の方からもございましたとおり、両市長の御挨拶、来賓の先生方の祝辞、そしてさらには意見発表によりまして、趣旨は十分御理解をいただいたものとしたしまして、大会決議案の前文につきましては割愛をし、項目立ての四つについて、私の方から読み上げをさせていただきますので、皆様方の力強い御賛同をよろしくお願い申し上げます。

一 阿久根川内道路については、全線22キロメートルが一括で新規事業化されたことを踏まえ、全区間において用地取得や工事に着手するなど、これまで以上に事業を加速し、供用予定の明示及び早期完成を図ること。

一 国土強靱化中期計画について、現行の対策を大幅に上回る必要な規模で策定し、今後の資材高騰等の影響を適切に反映した必要な予算・財源を通常予算とは別枠で確保し、5か年加速化対策期間後も切れ目なく継続的・安定的に事業に取り組むこと。



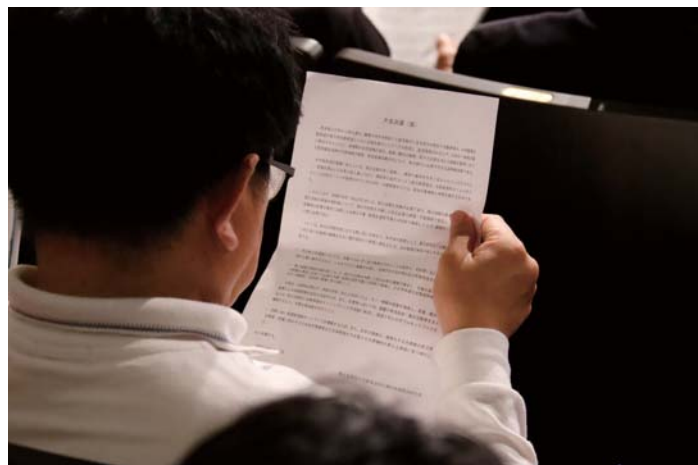
一 平常時・災害時を問わず、地域の安全・安心と安定した人・モノ・情報の移動を確保し、産業・観光の振興による地域経済の活性化を図るため、また、災害時においては、避難や救急救命・復旧活動等を支えるため、南九州西回り自動車道のミッシングリンクを早期に解消し、国道3号とのダブルネットワークを構築するよう、予算の重点配分を行うこと。

一 災害に強い高規格道路ネットワークを構築するため、また、近年の激甚化・頻発化する大規模自然災害の脅威・危機に即応するため、地方整備局などの体制強化や必要となる資機材の更なる確保に取り組むこと。

以上決議する。

令和七年五月十七日

南九州西回り自動車道阿久根川内道路決起大会
以上でございます。



大会決議（案）

熊本県八代市から阿久根市、薩摩川内市を經由して鹿児島市に至る南九州西回り自動車道は、九州縦貫自動車道や東九州自動車道とともに広域交通ネットワークを形成し、鹿児島県のみならず、九州の一体的浮揚に寄与するとともに、地域間の交流連携の強化、産業・観光の振興、原子力災害を含む大規模災害時における緊急輸送道路や代替道路の確保、救急医療活動の向上など、地方創生に必要不可欠な高規格道路である。

本自動車道の整備にあたっては、地元企業が多く参画し、経済や雇用を大きく支えられているだけでなく、開通を見込んだ企業立地も進んでおり、関係者の御尽力により鹿児島県域は、全体延長約91kmのうち67%の約61kmが供用されているものの、全線開通までには、相当の事業費と時間を要する状況である。

このような中、地域の安全・安心のためには、国土強靱化対策が必要であり、国土強靱化基本法に基づく国土強靱化実施中期計画について、現行の対策を大幅に上回る必要な事業・予算規模で策定し、今後の資材高騰等の影響を適切に反映した必要な予算・財源を通常予算とは別枠で確保した上で、継続的・安定的に取り組む必要がある。

については、地元の早期完成に対する熱い思いを踏まえ、本大会の総意として、南九州西回り自動車道、特に阿久根川内道路の整備をなお一層計画的かつ着実に進めるため、次の事項の実現が図られるよう強く要望する。

- 一 阿久根川内道路については、全線22kmが一括で事業化されたことを踏まえ、全区間において用地取得や工事に着手するなど、これまで以上に事業を加速し、供用予定年次の明示及び早期完成を図ること。
- 一 国土強靱化実施中期計画について、現行の対策を大幅に上回る必要な規模で策定し、今後の資材高騰等の影響を適切に反映した必要な予算・財源を通常予算とは別枠で確保し、5か年加速化対策期間後も切れ目なく継続的・安定的に事業に取り組むこと。
- 一 平常時・災害時を問わず、地域の安全・安心と安定した人・モノ・情報の移動を確保し、産業・観光の振興による地域経済の活性化を図るため、また、災害時においては、避難や救急救命・復旧活動等を支えるため、南九州西回り自動車道のミッシングリンクを早期に解消し、国道3号とのダブルネットワークを構築するよう、予算の重点配分を行うこと。
- 一 災害に強い高規格道路ネットワークを構築するため、また、近年の激甚化・頻発化する大規模自然災害の脅威・危機に即応するため地方整備局などの体制強化や必要となる資機材の更なる確保に取り組むこと。

以上決議する。

令和7年5月17日

南九州西回り自動車道阿久根川内道路決起大会

頑張ろう三唱

薩摩川内市議会議長

下園 政喜

皆さんこんにちは。ただいま御紹介いただきました薩摩川内市議会議長の下園でございます。本日の決起大会、このように沢山の方に御参集いただきまして感謝を申し上げます。

先程、阿久根市議会の牟田議長様より、大変、力強い大会決議の提案があり、満場一致でバグが掲げられました。また、甕島漁業協同組合の日笠山様と鶴翔高校の桂木さんより、阿久根川内道路の早期完成の必要性について素晴らしい意見発表がありました。

皆様も御存知かと思いますが、道路が良くなることによって経済が成長いたします。地域も発展いたします。最終的には、私たち一人一人の幸せに繋がるものと確信しております。



このように産業や生活に繋がる大変、大事な事業でありますので、地域の力を結集して、早期完成に向けて、ともに頑張ってみましょう。

それでは、頑張ろう三唱の発声をさせていただきますので、皆さん御唱和ください

南九州西回り自動車道阿久根川内道路の早期完成に向けて

頑張ろう！

頑張ろう！

頑張ろう！

ありがとうございました。



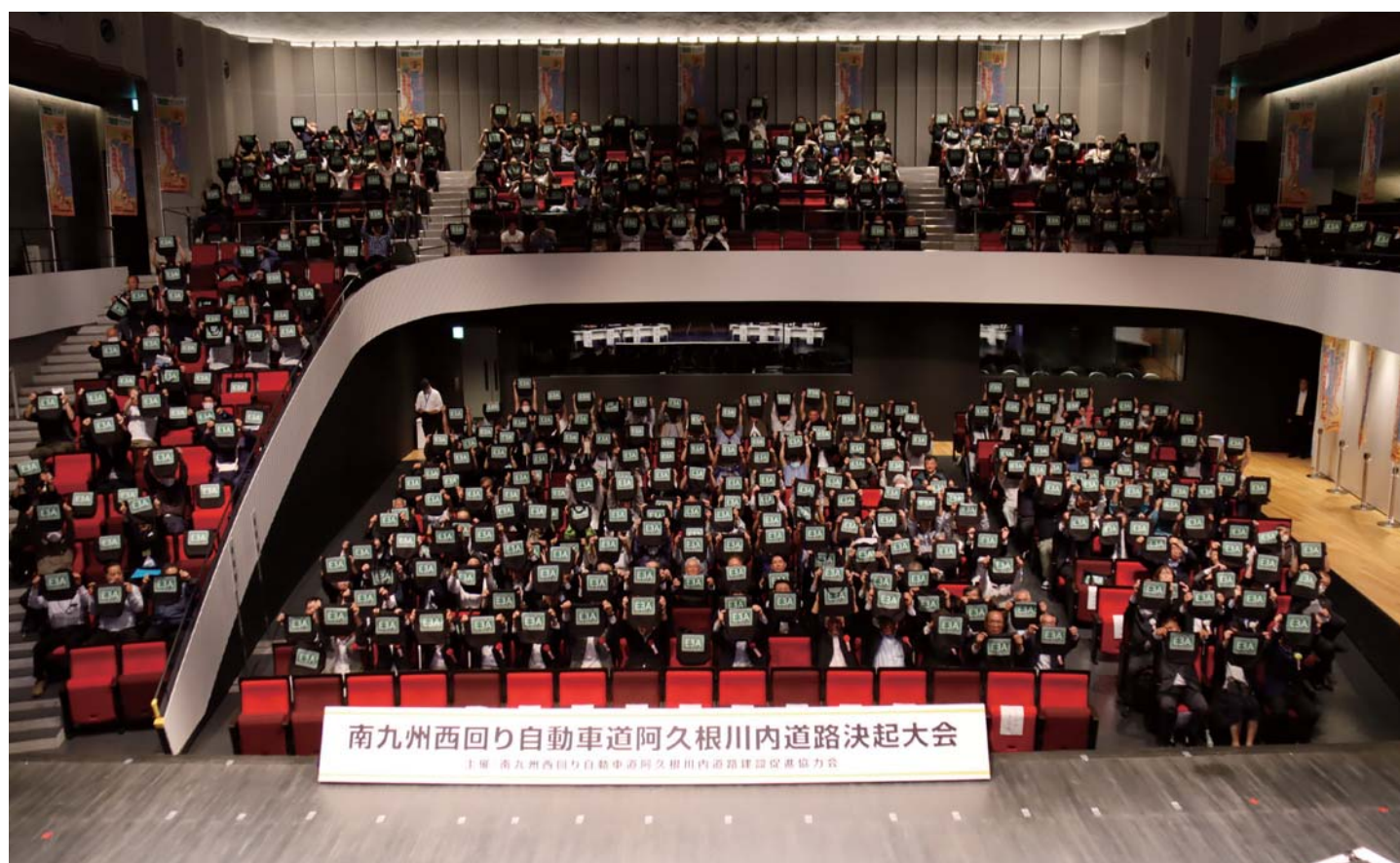


集合写真



大会記念トートバッグ

大会参加者全員にトートバッグを配布し、大会決議において、全員で「E3A」を掲揚した。



MINAMI-KYUSHU EXP
E3A
AKUNE SENDAI ROAD

阿久根川内道路の早期開通を!!

南九州西回り自動車道 阿久根川内道路決起大会



至 薩摩川内水引 IC

大川 IC(仮称)

国道 3 号

至 阿久根 IC(仮称)

※画像はイメージです。(設計説明会資料引用)

開催日

令和7年5月17日(土)
(開場 13:00)

場 所

阿久根市民交流センター
「風テラスあくね」



基 調 講 演

講 師 国土交通省
九州地方整備局道路部長

みほき よしゆき

三保木 悦幸 氏

経 歴

平成 9 年 4 月 建設省入省
平成 22 年 4 月 四国地方整備局 土佐国道事務所長
平成 25 年 7 月 国土技術研究センター 副総括
平成 27 年 9 月 フィリピン共和国(マニラ)に派遣
平成 29 年 9 月 独立行政法人国際協力機構 社会基盤・平和構築部参事役
平成 30 年 7 月 宮城県大崎市 副市長
令和 3 年 4 月 九州地方整備局 熊本河川国道事務所長
令和 5 年 7 月 現職

プログラム(大会次第)

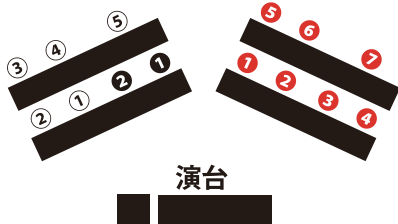
- 13:30 ●オープニング
『阿久根小学校児童』合唱
- 13:50 ●基調講演
国土交通省九州地方整備局 道路部長
- 14:10 ●意見発表(沿線住民)
薩摩川内市(甌島漁業協同組合)
阿久根市(鹿児島県立鶴翔高等学校)
- 14:20 ●開会宣言 薩摩川内市長
- 14:25 ●開会あいさつ 阿久根市長
- 14:30 ●来賓あいさつ 国會議員、鹿児島県副知事
- 14:45 ●来賓紹介・祝電披露
- 14:55 ●大会決議 阿久根市議会 議長
- 15:15 ●集合写真撮影
- 15:20 ●頑張ろう三唱 薩摩川内市議会 議長
- 15:25 ●閉会

主催 南九州西回り自動車道阿久根川内道路建設促進協力会 **開催地** 阿久根市

共催 薩摩川内市・阿久根市 **協賛** 鹿児島県高規格幹線道路建設促進協議会



登壇者(来賓)の紹介



(主催者)

- ①西平 良将 阿久根市長
- ②田中 良二 薩摩川内市長
- ③下園 政喜 薩摩川内市議会議員
- ④牟田 学 阿久根市議会議員
- ⑤瀬戸口 淳一 県北薩地域振興局建設部長

(事業者)

- ①三保木 悦幸 九州地方整備局道路部長
- ②瀬戸 祐介 同局鹿児島国道事務所長

(来賓者)

- ①野間 健 衆議院議員
- ②藤本 徳昭 鹿児島県副知事
- ③池畑 知行 鹿児島県議会 総合政策建設委員長
- ④伊藤 浩樹 鹿児島県議会 南九州西回り自動車道 建設促進議員連盟会長
- ⑤中村 素子 鹿児島県議会 南九州西回り自動車道 建設促進議員連盟副会長
- ⑥木佐貫 浄治 鹿児島県土木部長
- ⑦本田 敬 県北薩地域振興局長 (敬称略)

沿線住民代表の意見発表者

意見発表

薩摩川内市代表

ひがさやま りょうせい
日笠山 了盛

漁師視点での阿久根川内道路の重要性について



鹿児島漁業協同組合
こしきの漁師家 海聖丸 代表

- ・鹿児島漁業組合員として漁業発展と地域活性化のために貢献しているほか、海聖丸(上飯島の海鮮焼き屋)の代表を務めている。
- ・道路の開通が、物流の効率化や観光業の振興につながることに期待し、阿久根川内道路の早期完成を願っている。

意見発表

阿久根市

かつらぎ ゆう
桂木 優

西回り自動車道阿久根川内道路の完成と阿久根の活性化



鹿児島県立鶴翔高等学校 生徒会長

- ・鶴翔高校の生徒会長。昨年は鶴翔高校が創立20周年を迎え、学校行事を充実させようと尽力しているほか、様々な地域貢献活動に熱心に取り組む高校二年生。
- ・阿久根川内道路が開通することで、沿線地域間の交流促進など、地域が活性化することに期待している。

オープニング



阿久根市立
阿久根小学校
合唱



- 1 曲目「すてきな一歩」
- 2 曲目「One Road
(わんろーど)
～その先へ～」

会場内ロビー

●パネル展

- ・「阿久根川内道路の整備状況」
- ・「南九州西回り自動車道の開通効果」
- ・「阿久根川内道路NEWS」 など…



鹿児島国道事務所HP引用

司会者

司会

しい しょうこ
四位 笙子

さつま観光大使 第5代 かぐや姫



- ・2018年 大河ドラマ「西郷どん」(お由羅の侍女役)
- ・2020年 映画「大綱引の恋」(こしきの宿女将役)
- ・2022年 阿久根川内道路決起大会「司会」(薩摩川内市)
- ・2023年 阿久根川内道路決起大会「司会」(阿久根市)
- ・2024年 阿久根川内道路決起大会「司会」(薩摩川内市)
- ・鹿児島県内を中心にマルチに活躍中。



© 鹿児島県くろふー

© 鹿児島県さくら

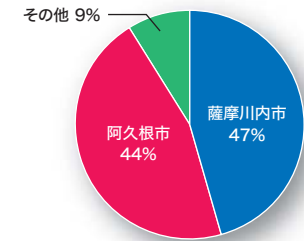
アンケート結果

南九州西回り自動車道阿久根川内道路決起大会 アンケート結果 (R7.5.17実施)

参加者総数…405人
内訳 薩摩川内市…144人(46.8%)／阿久根市…137人(44.5%)／その他市町村…27人(8.8%)
アンケート回答数…308人(76%)

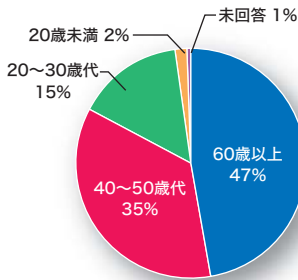
01 居住地

項目	人数	割合
1 薩摩川内市	144	47%
2 阿久根市	137	44%
3 その他	27	9%
総数	308	100%



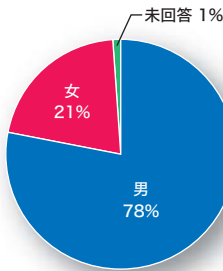
02 年齢

項目	人数	割合
1 60歳以上	146	47%
2 40～50歳代	109	35%
3 20～30歳代	47	15%
4 20歳未満	5	2%
5 未回答	1	1%
総数	308	100%



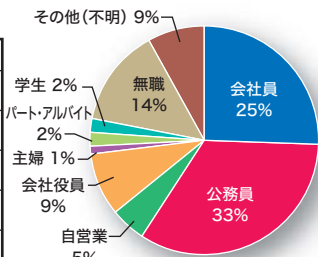
03 性別

項目	人数	割合
1 男	242	78%
2 女	64	21%
3 未回答	2	1%
総数	308	100%



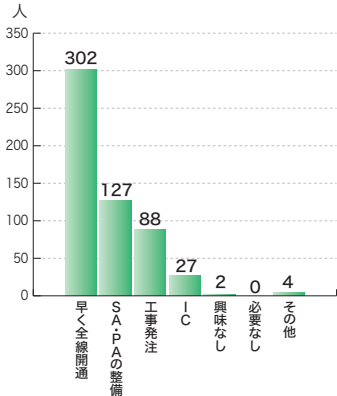
04 職業

項目	人数	割合
1 会社員	78	25%
2 公務員	103	33%
3 自営業	14	5%
4 会社役員	27	9%
5 主婦	4	1%
6 パート・アルバイト	7	2%
7 学生	5	2%
8 無職	42	14%
9 その他(不明)	28	9%
総数	308	100%



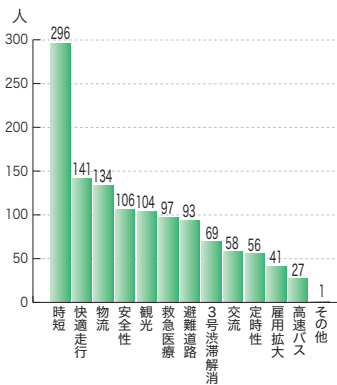
05 整備への期待(複数回答可)

項目	人数	割合
1 早く全線開通	302	98%
2 SA・PAの整備	127	41%
3 工事発注	88	29%
4 IC	27	9%
5 興味なし	2	1%
6 必要なし	0	0%
7 その他	4	1%



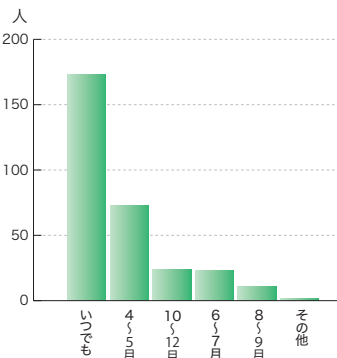
06 開通効果(期待)(複数回答可)

項目	人数	割合
1 時短	296	96%
2 快適走行	141	46%
3 物流	134	44%
4 安全性	106	34%
5 観光	104	34%
6 救急医療	97	31%
7 避難道路	93	30%
8 3号渋滞解消	69	22%
9 交流	58	19%
10 定時性	56	18%
11 雇用拡大	41	13%
12 高速バス	27	9%
13 その他	1	0%



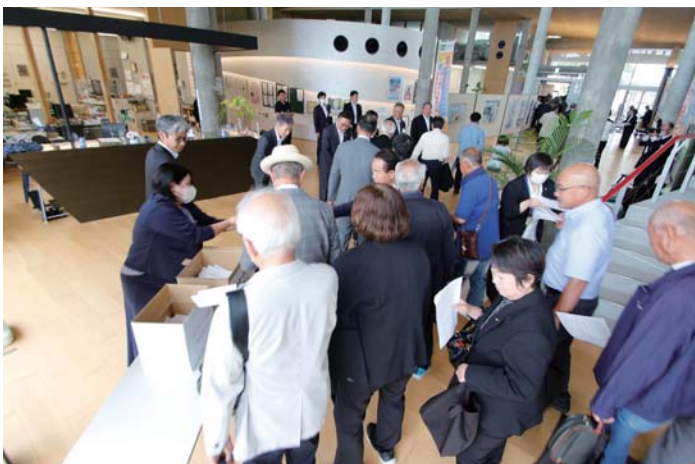
07 開催時期(複数回答可)

項目	人数	割合
1 いつでも	173	56%
2 4～5月	73	24%
3 10～12月	24	8%
4 6～7月	23	7%
5 8～9月	11	4%
6 その他	2	1%



南九州西回り自動車道阿久根川内道路決起大会 アンケートの主な自由意見 (R7.5.17実施)

居住地	職業	性別	年齢	自由意見
	無職	男	60歳以上	免許返納前又は生きてるうちに開通を願う
薩摩川内市	会社員	男	60歳以上	県道沿いに案内の看板が欲しかった!
薩摩川内市	会社員	男	40～50代	早期開通
薩摩川内市	無職	男	40～50代	原子力災害時の避難ルートにも利用されるので早期開通を望みます
阿久根市	会社員	男	40～50代	県道・市道の修理をしてほしい
薩摩川内市	無職	男	60歳以上	湯田西方ICまでは5年以内に開通してほしい
阿久根市	無職	男	60歳以上	緊急避難用としてとても大事である
阿久根市	自営業	男	60歳以上	追い越し区間を多く造ってほしい
薩摩川内市	その他	男	60歳以上	予定通りの完成を祈ります。
薩摩川内市	会社員	女	40～50代	全区間開通を心より待ちわびております
阿久根市	会社員	男	60歳以上	よろしくお願い致します。
阿久根市	会社役員	男	60歳以上	早期全区間開通を願います。また、既存道路の改善もお願いしたい。ボコボコである。(阿久根～出水間) (薩摩川内水引～薩摩川内都間)
阿久根市	無職	男	60歳以上	計画通り進めていったら良い
阿久根市	無職	男	60歳以上	原発の避難路として早急に作ってほしい
阿久根市	無職	男	60歳以上	工事の期間が年度末には終了し、新年度で工事が始まるまでの間が工事が休止するので、間があかないように工事してほしい
薩摩川内市	無職	男	20～30代	この大会が今後へつながりますように
薩摩川内市	主婦	女	60歳以上	決起大会には毎回出席しています。関係者の方々アンケートに従って早い開通をして欲しいです。
阿久根市	会社役員	男	60歳以上	もうここまでできたのでとにかく造る
薩摩川内市	無職	男	60歳以上	工事が遅いのではないかと?
阿久根市	その他	男	60歳以上	開通区間の補修をお願いしたい。(でこぼこで平坦性が悪い)



旬刊高速道路(令和7年6月25日号)



南九州西回り道決起大会に住民ら約500人 『阿久根川内道路』早期整備へ訴え

南九州西回り自動車道阿久根川内道路決起大会
参加者全員、南九州西回り道の路線番号「E3A」入りのトートバックを掲げアピール

盛さんと、県立鶴岡高等
学校生徒会長の桂木優子
さんが意見発表し、それぞ
れの立場から阿久根川内
道路の全線開通に期待す
る思いなどをアピールし
た。

大会は田中隆雄川内市
長の開会宣言でスタート
。開会挨拶で西平阿久
根市長は「経済、観光振
興、大規模災害発生時の

鹿児島建設新聞(令和7年5月20日号)

「阿久根川内道路」決起大会 早期完成へ熱い思い



であった。北薩地域沿
線の産業を担う建設業
をはじめ経済団体ら約
500人が集結。団結
して継続的・安定的な
予算確保や早期完成な
どを強く要望すること
を誓った。南九州西回
り自動車道阿久根川内道
路建設促進協力会(会
長・西平良将阿久根市
長)が主催した。

最初に、田中良二副
会長(薩摩川内市長)が
開会宣言し、西平市
長が「観光をはじめ、
大規模災害時の避難や
救急医療、安心安全な
まじりの実現には、
安定した道路予算の確
保が不可欠。県と連携
し、地域が一丸となり
、この熱い思いが早期完
成への推進力になるこ
とを期待したい」と換
拶した。

大会では、阿久根市
議会の牟田学議長が早
期完成等を求める大衆
決議案を読み上げ、参
加者全員が賛同。薩摩
川内市議会の下園政喜
議長による頑張ろう三
唱の発声に合わせ機運
を高めた。

大会に先立ち、国土
交通省九州地方整備局
の三保木悦幸道路部長
が道路進捗状況等を講
演。鹿児島漁業協同組合
(薩摩川内市)の日笠山
桂木優さんが沿線住民
の利用者の立場からそ
れぞれの道路を必要と
する熱い思いを語った。

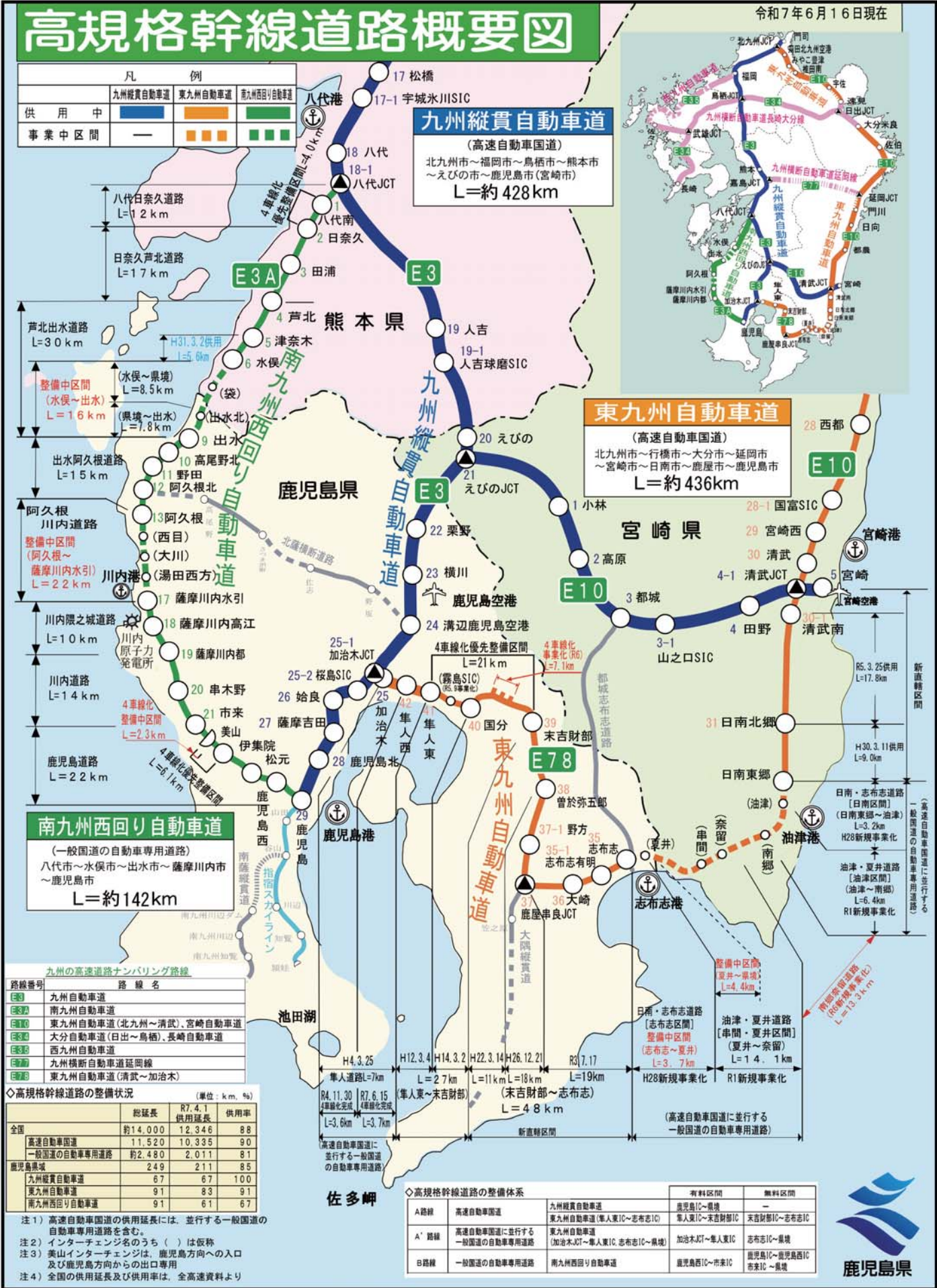
同道路は、薩摩川内
水引ICから阿久根IC
間の22・4km。20
15年4月に事業化さ
れ、阿久根・薩摩川内
の両側から工事を推進
。阿久根IC・西目IC
(仮称)間は用地買収
が97%に達し、切土や
湯田西方(仮称)は水
引IC間は、用地買収
が94%となり、橋梁工
事などを実施するなど
進める。

広域避難や救急医療体制
の強化などにも安
定した道路整備予算の確
保と路線の早期全線供用
は極めて重要である。県
と連携を図り、一日も早
く完成するよう国に対し
引き続き強く要請してい
く」と述べた。

薩本副知事は「南九州
西回り道では本道路の
他、芦北出水道路でもミ
ッシングリンクが残され
ている。長期的かつ安定
的な道路関係予算の確保
と当該予算の本道路への
重点的な配分によるミッ
シングリンクの早期解消
が重要」と阿久根市長
知事の挨拶を代読した。

続いて、阿久根川内道
路区間の事業加速、供
用予定年次の明示及び早
期完成、国土強靱化実施
中期計画について通常予
算とは別枠で必要な予
算・財源を確保、南九州西
回り道のミッシングリン
ク早期解消(国道3号と
のダブルネットワークを
構築するための予算の重
点配分等を要望する大会
決議案を牟田阿久根市議
会議長が朗読。参加者全
員が南九州西回り道の路
線番号「E3A」入りの大
会記念トートバックを高
く掲げ、満場一致で採択
した。最後に、下園政喜
薩摩川内市議会議長の発
声のもと、参加者全員で
頑張ろう三唱を行った。

高規格道路概要図



南九州西回り自動車道 阿久根川内道路の早期完成を!

南九州西回り自動車道阿久根川内道路建設促進協力会

阿久根市



阿久根市PRキャラクター
「阿っくん」



薩摩川内市



薩摩川内観光物産キャラクター
「西郷つん」

主催 南九州西回り自動車道阿久根川内道路建設促進協力会

共催 阿久根市・薩摩川内市

協賛 鹿児島県高規格幹線道路建設促進協議会

作成・編集：南九州西回り自動車道阿久根川内道路決起大会実行委員会（事務局：阿久根市 都市建設課）